

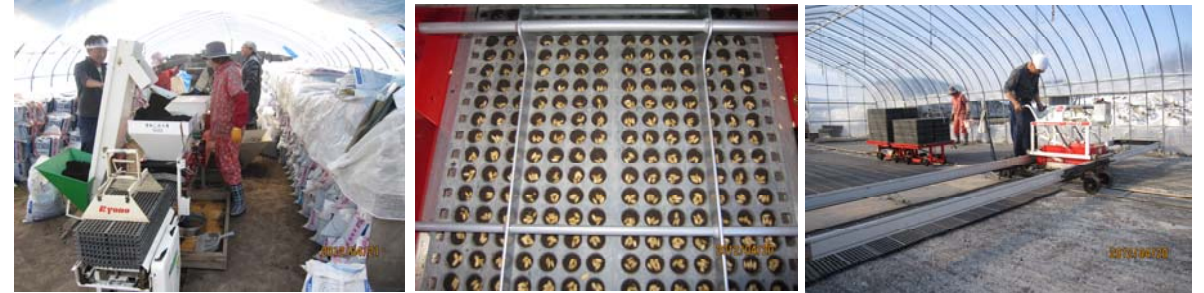
そらこめ通信

No.22 2012.05発行

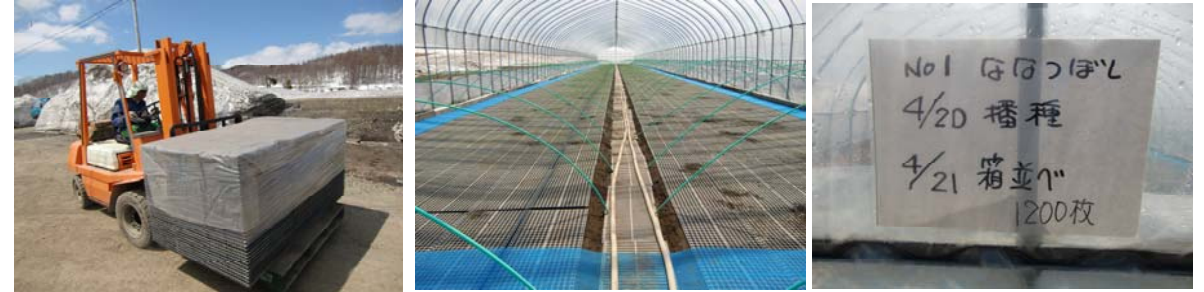
日頃より弊社の米をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。心からお礼を申し上げます。
 今年の冬は本当に雪が多く、空知管内では農業ハウスなどに甚大な被害をもたらしました。また、寒さも厳しく、この辺りの水田の積雪量は3月末の時点で1メートル41センチと、平年をはるかに上回る雪が残っていました。4月に入ってもなかなか気温が上がらず、やきもぎしていたのですが、4月中旬頃から少しずつ気温が緩み始め、下旬からは打って変わったように暖かな日が続いています。おかげさまで、あんなにたくさんあった雪もようやく融けてきて、あちらこちらで田んぼの土が顔を出し始めました。
 4月20日から播種(はしゅ)が始まりました。昨年と比較すると約1週間の遅れです。播種は田植え開始の時期を想定して始めなければならず、今年のように雪(残雪)が多い年は、その始まりを決めるのが非常に難しいのです。現在は播種も終わり、育苗ハウスでの苗の管理と田起こしの準備に取り掛かっています。今年は果たしてどんな年になるのか、心配でもあり、楽しみでもあります。
 先週で、弊社の販売用の米が全品種売り切れてしまいました。いつもご命頂いています皆様には大変ご迷惑をおかけしています。また、たくさんご注文を頂いたこと大変ありがたく思うとともにこの場をお借りして厚くお礼を申し上げます。この後、数量に限りがありますが、弊社の倉庫に現在試験的に粳の状態では保存してある「ななつぼし」を、田植え終了後に粳摺りをして、「今摺り米ななつぼし」として販売する計画です。その際には、ぜひご賞味頂きますようお願いいたします。



ハウス内耕起のため刃の整備(4月7日) 育苗ハウスの耕起作業(4月15日)とビニールを抑えるための盛り土(4月16日)



播種作業(写真左)とポットの種(中央)、機械でポットをハウス内に並べる作業(写真右)～いずれも4月20日撮影



リフトで育苗ポットを運ぶ(4月27日) 播種して1週間が過ぎたハウスの状況です。(4月27日撮影)



播種して間もないハウス(4月27日) 育苗ハウス外観(4月27日) 融雪が進む水田(4月27日)
 長かった冬が去り、弊社の農場がある沼田町更新地区にも、ようやく春の足音が近づいてきました。農作業は少し遅れ気味ですが、自然と会話をしながらの作業なので仕方ありません。その中でどうやって特徴を出すかが腕の見せ所でもあります。これからも安全で美味しいお米の生産に努めますので、引き続きご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。



3月31日の積雪が141センチでした。 取り合えず、雪の壁を崩す作業・・・少しでも早く気温が上がりますように。(3月31日)



4月1日早朝のハウス。 播種に向けての準備作業～土を攪拌細土しての覆土作りと灌水パイプの設置(4月2日)



4月4日深夜にも降雪がありました。 ハウス周りの除雪(4月5日)とトラクターでの雪割り(4月9日)

インターネットで美味しいお米♪

(株)空知こめ工房 ホームページ
<http://www.sorachi-kome.jp/>
 ブログ「生産日誌」更新中です(見て下さいね)